

ハヤカワ・ミステリ (ポケミス)  
2000番特別作品

無料配布

100倍面白くなる  
読書ガイド

# 両京十五日

ば・はくよう/マー・ポーヨン

馬伯庸

齊藤正高、泊功=訳

早川書房

比類なき華文冒険小説の  
一大傑作！

# 両京十五日

りょう きょう

馬伯庸

齊藤正高、泊功=訳

好評発売中

## I 凶兆



定価：2,420円(税込)  
ISBN：978-4-15-002000-2

## II 天命



定価：2,530円(税込)  
ISBN：978-4-15-002001-9

早川書房

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-2 電話 (03) 3252-3111  
<https://www.hayakawa-online.co.jp/>

### あらすじ

明の皇太子・朱瞻基は遷都を囂る皇帝に命じられ、首都の北京から南京へと遣わされる。だが、長江を下り南京へと到着したその時、朱瞻基の船は爆破されてしまう。さらに皇帝が危篤との報が届き、朱瞻基は窮地で出会った、呉定縁、于謙、蘇荊溪らと北京帰還を目指す。幾千里にも亘る決死行が、今始まる——！



### 時代背景と用語集

#### 明(大明)

1368年に成立し1644年まで存続した中国の王朝。長江下流部の江南地域で興り、元の勢力を北へ追いやって中国を統一した。

#### 初代皇帝 洪武帝・太祖(朱元璋)

在位 1368～1398 現在の安徽省鳳陽の貧しい農家の子に生まれ、飢饉で家族を亡くし、乞食僧をへて、白蓮教徒が中心となった紅巾軍に身を投じ、後に金陵(南京)を首都として帝位についた。

#### 第二代皇帝 建文帝(朱允炆)

在位 1398～1402 洪武帝の孫。靖難の役で永楽帝に敗北し、行方不明となる。

#### 第三代皇帝 永楽帝・太宗(朱棣)

在位 1402～1424 洪武帝の四男。はじめは北平(北京)の燕王に封じられていたが、靖難の役で皇位を篡奪すると、北方のモンゴルへ五度の遠征を行い、鄭和率いる艦隊を南海に派遣した。

#### 第四代皇帝 洪熙帝(朱高熾)

作中の1425年時点の皇帝であり、皇太子の朱瞻基の父である。在位中に地震が頻発した。

#### 靖難の役(靖難の変)

1399年に当時燕王だった朱棣が建文帝に対し蜂起した内乱。足かけ4年にわたって戦われ、朱棣は南京を陥落させ、甥の皇位を奪って永楽帝として即位した。

#### 明の国都

建国当時、洪武帝は明の国都(首都)を金陵(南京)に置いたが、永楽帝は建文帝から帝位を奪うと、1406年から北平(北京)に遷都を開始し、宮殿として紫禁城を建築した。1421年に北京への遷都は完了したが、本作の物語は洪熙帝が正都北京から留都(かつての都の意)の南京へと再遷都する計画を立て、皇太子の朱瞻基を派遣するところから始まる。ふたつの都市は直線距離では1,000kmほど、陸路で1,200kmほど離れており、その間には黄河と長江の二つの大河、そしてそれらを横断する大運河の水路がある。

#### 白蓮教

南宋時代から続く浄土教系の仏教結社。民間に普及して、しばしば叛乱を起こした。当初は白蓮教の紅巾軍だった朱元璋も、明の建国後は白蓮教を邪教として弾圧したが、各地の信仰は以降も根強く、清の時代まで影響を及ぼすことになる。

#### 鄭和の西洋下り

1405年(永楽5年)、鄭和は35歳で第1次航海に出発し、以後、全7回の航海に出た(1407年、1409年、1413年、1417年、1421年、1431年)。逗留地はジャワ、スマトラ、カリカット、ホルムズ、アフリカ東岸などにおよぶ。第1次航海は船団62隻、乗員27,800名余とされる。船の大きさは全長150m、8,000tクラスの船であった。鄭和は1422年に第6次航海から帰国し、本作で描かれる年(1425年)には南京守備太監になっていた。

裏面に人物関連図あり!!

# 皇帝を救うために北京へ

## 北京の皇帝たち



**こうきてい 洪熙帝**  
明の第4代皇帝。朱瞻基の父



**ちよう 張皇后**  
洪熙帝の皇后。朱瞻基の母。誠孝皇后

**ちようせん 張泉**  
皇后の弟。朱瞻基の叔父

## 皇太子一行の協力者たち



**ごぎよくる 呉玉露**  
呉定縁の妹

**こうぎよく 紅玉**  
南京の遊郭にいる琴の名手



**ごふへい 呉不平**

“鉄獅子”と称される南京の捕頭 (捕吏たちの頭目)。呉定縁の父

こうるさい小臣

信頼できない

明を守るため  
忠義を尽くす

北平(北京・京城)から  
金陵(南京・留都)に  
遣わされた明の皇太子



**うけん 于謙**

金陵・南京行人司につとめる  
行人 (各地に朝廷を代表して  
派遣される官僚)



**ごていえん 呉定縁**

金陵の捕吏 (罪人を捕らえる  
役人)。“ひごさお”と  
綽名されている

同時行の人



**しゆせんき 朱瞻基**

面白い奴

なにか秘密が  
ある様子……

敵対?

## 盗賊集団“白龍掛”



**らうりゅうとう 老龍頭**  
南京の盗賊集団“白龍掛”の頭目

**かくじゆんし 郭純之**  
儒学者。郭芝閔の父



## 南京の人たち



**おうきよく 汪極**  
揚州の大塩商

**かくしびん 郭芝閔**  
南京に赴任した御史 (監察官)

## 皇太子一行



**そけいけい 蘇荊溪**

医者 (大夫)。  
朱ト花の担当医

復讐相手



**しゆぼくか 朱ト花**

騎馬を管理する南京駐在の太監 (宦官)。禁軍 (近衛軍)である  
勇士營を率いて守備を担当する

**さくようか 昨葉何**  
暗躍する白蓮教徒の女



同じ護法



**りようこうほ 梁興南**

“病仏敵”の異名を持つ  
白蓮教徒の男

因縁?

因縁?

協力

## 白蓮教徒たち



イラスト：すずぎたけし

りょう きょう  
**両京十五日  
人物相関図**